

平成 28 年度診療報酬改定の結果検証に係る特別調査（平成 28 年度調査）の
結果について

平成 29 年 5 月 31 日
中央社会保険医療協議会
診療報酬改定結果検証部会

中央社会保険医療協議会診療報酬改定結果検証部会（以下「検証部会」という。）では、平成 28 年 5 月 18 日に策定した「平成 28 年度診療報酬改定の結果検証に係る特別調査の実施について」に掲げられた特別調査 9 項目のうち、平成 28 年度に実施する 5 項目について調査を行った。

- (1) 夜間の看護要員配置における要件等の見直しの影響及び医療従事者の負担軽減にも資するチーム医療の実施状況調査
- (2) かかりつけ医・かかりつけ歯科医に関する評価等の影響及び紹介状なしの大病院受診時の定額負担の導入の実施状況調査
- (3) 重症度や居住形態に応じた評価の影響調査等を含む在宅医療・訪問看護の実施状況調査
- (4) 精神疾患患者の地域移行・地域生活支援の推進や適切な向精神薬の使用の推進等を含む精神医療の実施状況調査
- (5) 後発医薬品の使用促進策の影響及び実施状況調査

この特別調査は外部委託により実施し、実施に当たっては受託者、検証部会委員、関係機関等により構成された「調査検討委員会」において、具体的な調査設計及び集計・分析方法の検討を経て行った。

今般、(1)～(4)の調査結果について、検証部会として報告書案の検討を行い、その結果を取りまとめたので報告する。